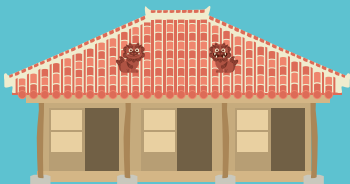


石垣市 ガイド図鑑

THE ISHIGAKI FIELD GUIDE



2026





- 04 石垣市ガイド認定制度について
- 06 ~ 石垣島のアクティビティ & ガイド図鑑
- 06 マリンアクティビティ体験概要
- 08 ガイドインタビュー
- 10 環境・自然体験ツアー概要
- 11 ガイドインタビュー
- 12 星空 & ナイトツアー概要
- 13 ガイドインタビュー
- 14 ものづくり体験
- 15 ガイドインタビュー
- 16 伝統文化・祭体験概要
- 17 ガイドインタビュー
- 18 石垣島の伝統文化をたずねよう～施設紹介
- 19 石垣島の祭り・伝統芸能
- 20 こだわり深掘り体験概要
- 21 ガイドインタビュー
- 22 観光・ホテル業界インタビュー
- 24 通訳ガイド図鑑
- 26 石垣島ガイド Map

現在石垣市では、観光の「質」の向上を目指し、石垣島の魅力を正しく発信する知識と技能、安全管理意識等を備えたガイドの育成と認定制度を準備中です。

詳細は次のページをご覧ください。

※写真はイメージです

はじめに

インタプリテーション（interpretation）とは、自然や文化、歴史などの意味や価値をわかりやすく、心に響く形で伝えること。単なるガイドや説明ではなく、体験を通して理解と共感を生み出すコミュニケーションが目的となり、フィールドインタプリターは、自然や文化の専門知識に加え、来訪者の心に響くストーリーテリングや体験づくりを通して、地域と人をつなぎます。

そして、石垣の自然や文化を深く理解し、旅人と島の心を結ぶのが、フィールドインタプリターです。環境を守り、地域の人が誇りを持って働ける循環をつくることで、石垣島は「未来へと続く豊かさ」を育むサステナブルな旅の島を目指します。

観光体験の質はガイドの質と捉え、石垣島をフィールドにするガイド業に必要な技術や資格等に加えて、地域全体の価値向上に資する次の点を伴うことが大切になります。

①持続可能性 ②地域参画と地域内循環 ③質の高い学びと体験の提供 ④安全性・倫理性
これらの点を備えたガイドを「石垣島フィールドインタプリター」として公認・認証します。そして認証制度のブランディングおよび旅行者へのマッチング支援などを継続して行っていくことを目的にします。

島の宝を、未来へ残す 持続可能性

明確な方針を立て、関係者と協力しながら、環境や地域への影響を定期的にチェックして改善。そしてスタッフや旅行者と一緒に学び、行動していくことで、観光の発展と自然・生態系・文化資源の保全の両立を目指します。

地元の人が主役 地域参画と地域内循環

石垣島の人たちが主役となって観光をつくる仕組みを育てます。地元の知恵や文化を生かした体験を自ら提供し、雇用を生み出すことで、島のことで経済が回り続けることを目指し、地域の魅力を次の世代へつなぐ循環を育みます。

学んで、もっと好きになる 質の高い学びと体験

島の自然や歴史、文化の背景まで深く学べる機会をつくります。認定制度や講座で知識・技能・倫理を磨き、安全で信頼される石垣島フィールドインタプリターが育つような環境を整え、学びながら成長できる仕組みを広げます。

ルールを守り、安全に 安全性・倫理性

ガイド行為の安全管理や海域など専門分野のルールを守り、マナーや環境への配慮といった観光の倫理を明確化。誰もが安心して楽しめる体験のために、ガイドが責任を持って行動し、自然や地域の人々に敬意を払う意識を育みます。

石垣島フィールドインタプリターの活動について

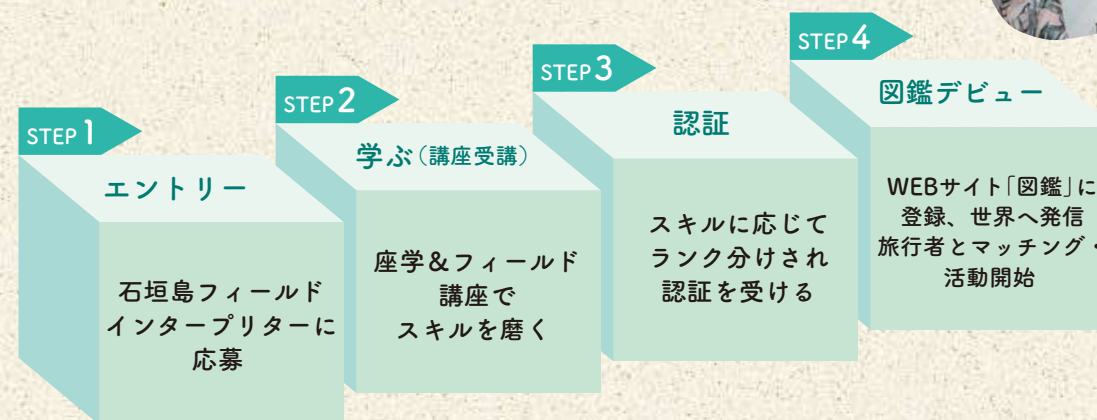
石垣島フィールドインタプリターとは？

この島の風景の奥にある「物語」を翻訳し、訪れる人の心へとつなぐ架け橋となるのが、石垣島フィールドインタプリターです。なぜこの海が青いのか、先人たちがどのような想いで祭りを守ってきたのか、目に見える景色の裏側にある「意味」や「価値」を、自身の言葉と体験を通して伝えます。一方的に知識を伝えるのではなく、感動や共感呼び起こすことで、旅人が石垣島を深く理解し、大切に思う心を育むのが役割です。多彩な職種が、それぞれのフィールドで島の魅力を深く伝える役割を担っています。

<石垣島フィールドインタプリターの一例>

専門家ガイド	ツアーガイド	通訳ガイド	マリンレジャーガイド
エコツアーガイド	星空ガイド	バスガイド	タクシー運転手
文化ガイド	ビーチクリーンガイド	施設ガイド	ホテルツアーデスク
陶芸・機織りガイド	ウェディングガイド	フォトグラファー	ガストロノミーガイド

石垣島フィールドインタプリターの活動イメージ



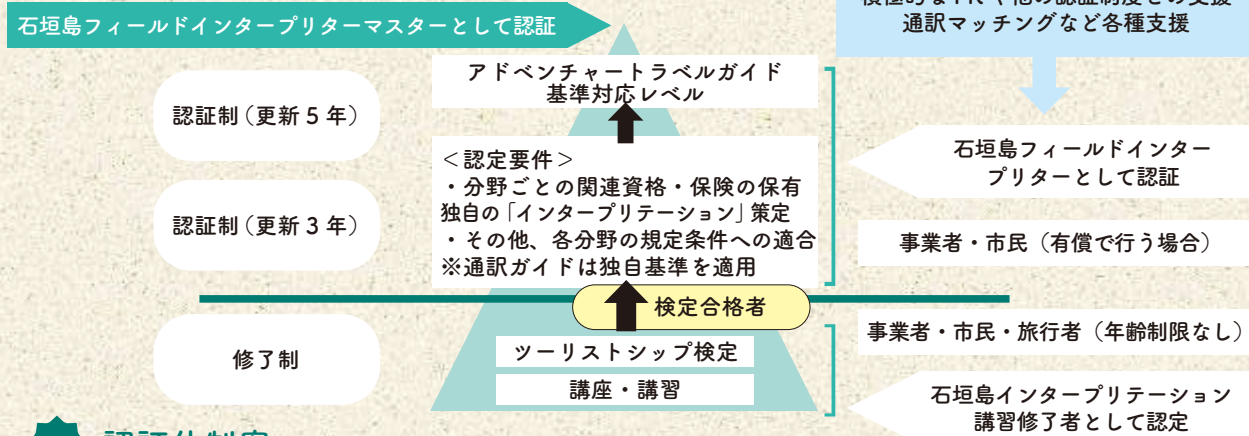
2026年以降、石垣島フィールドインタプリターと旅行者をつなぐWEBサイト「石垣島フィールドインタプリター図鑑&マッチングページ」を公開予定です。日本語と英語で発信され、国内外の旅行者が自分に合った体験やガイドと出会える場になります。島の自然や文化への深い理解を育み、専門性を持つガイドの活躍を支えることで、石垣島が学びとつながりに満ちた旅先として、持続的に発展していく未来につながっていきます。

石垣島フィールドインタプリター認証制度イメージ

✓ 認証制度の考え方

石垣島フィールドインタプリター認証制度は、今後石垣島が持続可能な観光地を目指す上で、質の高いローカルガイドの育成を支える仕組みとして導入予定です。選定基準は「知識・技能・倫理」の3軸を中心に、石垣島の自然・文化・安全管理の知識、伝える力、環境倫理やマナーなどを評価する方向です。筆記・実技・面接や研修、更新制度など、具体的な評価プロセスも今後整備されていきます。

✓ 認証のブランディング案



✓ 認証体制案

本制度の運営は、石垣市観光交流協会、マリンレジャー団体、関係者行政機関、石垣島アウトフィッターユニオンなど、島の多様な団体が参画して発足する「石垣島フィールドインタプリター認定協議会」が担います。認証の仕組みは、各専門分野ですでに確立されている資格制度（例：沖縄マリンレジャーセイフティービューローの認定など）を基礎とし、そこに「ツアーリストシップ検定」のような新たな学びや実践を組み合わせることで、段階的にステップアップできる制度設計を検討しています。技術とマインドの両面を評価する具体的な基準や、正式な参画団体については、次年度以降、協議会にて詳細を決定していきます。

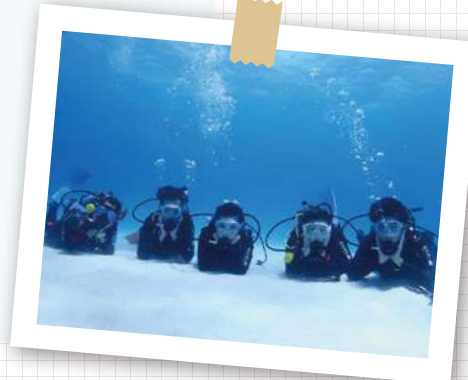
マリンアクティビティ体験

世界屈指の透明度と国内最大のサンゴ礁！
島内人気ダントツの観光アクティビティ。

ダイビング

世界屈指の透明度を誇り、西表島の間には国内最大のサンゴ礁域「石西礁湖」が広がる石垣島の海はダイバーたちにとって憧れの場所。サンゴや美しい熱帯魚、海ガメたちはもちろん、マンタに高確率で出会え

るポイントがいくつも。初心者向けの体験ダイビングから、ベテラン向けや水中撮影中心のショップまで数多くのダイビングショップがツアーを主催しているので、ニーズに合った体験が可能です。



シュノーケリング

マスクやライフジャケットを着用すれば、泳ぎに自信がない方もすぐに「海と友達」になれるのが魅力。ダイビング同様、数多

くのショップがあり、ビーチからのエントリーや船で沖へ出るツアーなど、レベルに合わせて自由に選べます。「幻の島」や「青の洞窟」でのシュノーケリング、人気の竹富島での解散プランなど、スポットのバリエーションの豊富さも石垣島ならでは。



カヌー&カヤック

透き通るエメラルドグリーンの海面すれすれを自分の力で漕ぎ進む開放感は格別！シュノーケリングとセットのプランも多数。事前に陸で講習があり、ツアーの催行は「川平湾」や「名蔵湾」など穏やかな海



域でのツアーが中心なので、初めての方でも安心です。海だけでなく、市街地の宮良川や北部の吹通川など、マングローブ林を巡る川のツアーも人気です。

SUP

ボードの上に立ち、パドルを漕いで進む SUP。初心者でも簡単なレクチャーですぐに立つことができ、まるで水面を歩いているような不思議な感覚が味わえると、近年人気はうなぎのぼり。

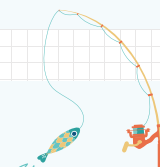
サンライズやサンセット&星空の下など、時間帯の選択肢も多彩。カヌー同様、海だけでなくマングローブの川でのツアーも充実しており、島の大自然を全身で体感できます。



釣り

亜熱帯地域ならではの温暖な気候に恵まれ、初心者でも釣果が上がりやすい石垣島の海。お子様連れでも手ぶらで参加できる半日の体験フィッシングから、大物を狙う本格的なチャーターまで多彩なプランが揃

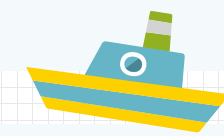
います。多くのショップで竿や餌は料金に含まれており、釣った魚を提携先の居酒屋に持ち込んで調理してもらえるサービスがあるのも嬉しいところ。



アイランドホッピング

定期航路の船会社が主催している西表島や竹富島といった離島巡りツアーはもちろん、定期便が運行していない無人島を巡るツアーも人気。干潮時にのみ姿を現す幻の島（浜島）や、サンゴの欠片でできている

ため潮位によって形を変えるバラス島、野生のウサギが生息していることで知られるカヤマ島などは、シュノーケリングとセットになったツアーも多数。ディープな島巡りを楽しもう！



その他のアクティビティ

空から海を俯瞰するパラセーリングや、風との一体感を感じられるヨット、スリル満点のウェイクボードや家族で楽しめるバナナ

ボートなど、石垣島には定番以外にも個性が光る海遊びが豊富。自分好みのスタイルで石垣島の海を遊び尽くしてみよう！



マリンアクティビティ業界で働くガイドさんにお話を聞きました！

時代は変わっても、お客さんを
楽しませたい気持ちは変わらない

— 恵勝さんは島人でいらっしゃいますが、
どうしてこの道に入られたんですか？

単に子供の頃から海が好きだったからね(笑)。フサキのリゾートで3年くらいマリンの仕事をして、その後シーフレンズを立ち上げた。その頃、石垣にはまだダイビングのお客さんは少なく、みんな石垣を素通りして西表に行きとって。何でかな？って思ったら、西表島のショップのオーナーさん達は水中写真が得意な人がたくさん居てPRが上手なわけさ。だからそれを真似て写真を始めて「石垣にはこんなにマンタがいるよ」って雑誌に提供して紹介してもらったり、賞を取って写真展をさせてもらったり。それから石垣にもダイバーが増えるようになってきたよ。

— SNS もない時代、集客は今とは大分違いますね。
当時の業界はどんな感じてましたか？ご苦労は？

石垣島にはまだダイビングショップが4、5軒くらいしかなかったな。あの頃は同業者みんなでスポットを探して「マンタスクランブル」とか名前を付けてよ。お客さんには、8ミリカメラでビデオを撮ってあげてテープにダイビングして販売したりね。せっかく来てくれたからできるだけマンタを見せたい！っていう気持ちで、シケた海でも



当時撮影した水中写真が掲載された雑誌を見せてくれる恵勝さん。隣は跡を継いだ息子の恵彦さん

石垣島ダイビングサービス
シーフレンズ オーナー
砂川 恵勝さん
https://sea-friends.net

プロフィール

ダイビングスポットとしては石垣島がまだ黎明期の1982年にショップを立ち上げ、その魅力を発信した業界のレジェンド的存在。水中写真家としても知られ、数々の受賞歴を誇る。



安全な範囲で頑張ったり。時代はずいぶん変わったけど、お客さんを楽しませたい気持ちだけは今も全く変わらないな。全国各地からのたくさんお客さんに恵まれて、43年も続けてこれたことは幸せ。内地に働きに行っていた息子が帰ってきて「継ぐよ」と言われた時も嬉しかったさ。引退はしたけど、繁忙期は大変だから、息子の体を休めるために今も海に出るよ(笑)。

— 現在のダイビング業界について、思うことは？

今はダイビングショップも200くらいに増えて、同業者同士ルールは大体徹底してるけど、たまに守らない所があったり。現場で注意はできるけど、取り締まることはできないから難しい。人が増えすぎて色々問題はありますが、海はみんなのものだから、ルールを守って楽しくいきたいね。

大袈裟だけど、この海で、お客さんの人生観に
変化が起こせたらいいなと思うんです

— マリンガイドの職に就く島人は意外に少ないですが
大浜さんがこの道を選んだきっかけは？

島に関わる何かをしたいという想いは元々持っていたんですが、一度島を出て、成人式で久々に帰ってきた時、すり減っていた心が海や星空で一気に癒されて。「自分は子供の頃からこの自然に救われていたんだな」って、改めて感動したんです。島外から遊びに来た友人を島案内した時も、僕と同じように感動してくれたのがすごく嬉しくて楽しくて、それがきっかけですね。翌年に島に戻ってガイドの道に入って、以来20年です。

— 海のガイドをする上で意識していることは？

まず第一に安全は絶対。第二に、お客さんに「変化して帰ってもらう」ことです。心を元気にしたり、自然の大切さに気づいてもらったり。だから海ガメを見せるにしても「はいカメラですよ」じゃなくて、その生き様や環境のことも伝えます。大袈裟なんですけど、人間も自然の仲間、みんな繋がってるんだって気づいてもらって、お客さんの人生観に変化を起こせたらいいなって。それも僕らがガイドの役割だと思うし、逆にお客さんの感動に立ち会えるのも、ガイドの醍醐味だと思います。



1級小型船舶操縦士、特殊小型船舶操縦士の資格を持ち、石垣島周辺の海を知り尽くした大浜さん

シュノーケリングツアー
big beach 石垣島オーナー
大浜 之浩さん
https://big-beach.info/

プロフィール

石垣島生まれの島人ガイド。八重山幻の島協議会会長。島の自然のエキスパートとして海以外にも星空や洞窟、動植物にも精通し、数々の資格を保持。自社の全てのコースで自らガイドを務める。



— 島の自然や現在のマリン業界について感じる課題、
そして最後に、観光客の方々にメッセージはありますか？

漂着ごみやマイクロプラスチック等の環境問題は懸念点ですよ。あとは島に来たばかりの、知識や経験の浅いガイドさんに1人でツアーに行かせているショップもあって、安全性が心配です。弊社はガイド1人あたりゲストは4人まで。それがきちんと目の届く限界の人数だと思っています。信頼のおけるショップかどうかは、外から見えにくい部分なので、僕らや行政がきちんと発信していかなければ、と思っています。メッセージは.....ありったけの愛情を込めてガイドしますので、僕に会いに、そして世界有数の美しい石垣島の海、生命の源に抱かれに来てください！絶対あなたを元気にします(笑)！

マリンアクティビティ体験
ガイドさんに質問！

栃木 寿夫さん
https://www.ocean-b.net
oceanblue.hisao@gmail.com

所属 / ガイド歴 オーシャンブルー / 31年
資格等 PADI-MSDT(ダイビングインストラクター)、1級小型船舶免許、OMSB-SD(水難救助)

A1 当社は、ダイビング等を中心に海の中を観察する体験を行っています。ダイビングは、水中世界を体感(水中生物観察の他に、音・光・無重力空間)して陸上と異なる世界が体験できます。新しい発見をしてみませんか。

A2 その日の海況等で、石垣島・竹富島・小浜島・黒島・西表島・波照間島など色々な島々でのんびり・ゆったりダイビングが楽しめます。また、初めての方は、体験ダイビングで安心・安全に水中世界が楽しめますよ。

A3 石垣島の海は、日本最大のサンゴ群生エリアがあります。是非、カラフルで元気なサンゴ礁を見に来てください。5～10月頃がサンゴを見に行くのに適した時期です。他にも春は生物の産卵シーズン。冬は大物に出会えるシーズンです。



内藤 嘉信さん
https://nobugw.com
@nobusbouken

所属 / ガイド歴 NOBUガイドワークス / 20年
資格等 naui スノーケルリーダー、1級小型船舶免許、OMSB スノーケルインストラクター、潜水士

A1 川平湾カヤック体験、青の洞窟スノーケル体験、米原海岸での水中写真教室などのツアーを開催しています。

A2 当店では、安全のためラッシュガードまたはウェットスーツを無料にてレンタルしており、初心者でも安心なビーチエントリーです。青の洞窟探検と、インリーフ内のスノーケル体験、また、中級者の方向けにウミガメウォッチングツアーを開催しています。

A3 冬場の体験としておすすめは、貸切クリアーSUP体験やリポートレッキングなど。ツアー中の写真データを無料にてプレゼント中です。



猪田 さつきさん
☎ 0980-89-2191
info@umiky.com

所属 / ガイド歴 うみの教室 / 25年
資格等 PADI マスターインストラクター、EFR インストラクター、1級船舶免許

A1 北部地区で、体験ダイビングや講習、ファンダイビングを行っています。自然に囲まれたお店でのんびりお過ごしいただけます。世界最大のダイビング団体PADIの5つ星認定店、スタッフは皆10年以上の経験者なので安心です。

A2 初めてでも安全にマンタダイビングができるプレミアムコースが人気です。当店では体験ダイビングはゲスト対インストラクター、2名様：1人を必ず守っているので安心してご参加いただけます。

A3 海のキレイな石垣島なので、ダイビングやシュノーケル、パラセーリング等お勧めです。北部にはパラグライダーができる場所もありますよ！海況が安定してくるが飛行機代がまだ高くない4月5月(GW除く)、6月前半がねらい目だと思います。



玉城 宣弥さん
☎ 080-3374-8883 (8時～19時)
https://www.painu-ishigaki.com

所属 / ガイド歴 ばいぬ島レジャーフィッシング / 14年
資格等 船舶免許 1級

A1 釣り船1本でやります。石垣島の豊かな自然の中で綺麗な海を眺めながらゆったり釣りができます。経験者の方はもちろん、初心者やご家族連れにも対応しています。餌釣り、ジギング対応。沖縄ならではのカラフルな魚、大きい魚など、様々な魚が釣れます。



A2 釣り船のみ。手ぶらでOK。ツアー料金には釣り竿のレンタル費用や餌代も含まれているので、追加料金なしでご利用いただけます。ジギング希望の方は、ご自身でお持ちください。釣れた魚は提携料理店にて楽しむことができます。(調理については別料金です)

A3 晴れの日、アクティビティ(釣り、ダイビング、カヤック等)で石垣島の自然に触れる楽しみ。雨の日には鍾乳洞やグラス作り、シーサー作り等の体験がおすすめです。



花城 麻美さん
jellyfish644@gmail.com
@jellyfish.staff.mami

所属 / ガイド歴 JellyFish / 20年
資格等 OMSB スノーケルガイド、OMSB 水難救助員、沖縄県グリーンツーリズムインストラクター

A1 国立公園の米原ビーチでシュノーケルツアーや、青の洞窟ヘシカヤックを楽しむツアーをご提供しています。石垣島でのんびり、安全に楽しく過ごして頂きたいので、最大6名までの少人数制のツアーを行っています。

A2 可愛いクマノミの卵や赤ちゃん、優雅に泳ぐウミガメなどの生態をお伝えし、環境に配慮しながら見て頂いています。ツアー中のお写真、ウェルカムドリンクや温水シャワー等を含めた料金をご提示しており、気持ちよくお帰りにいただけるように心掛けています。



A3 私自身、好きな時期は6月～7月頃。おススメの体験はやっぱりシュノーケルです！水中は暖かく生き物の子供達が増えて賑やかになり、お魚達の保育園が見られます(笑)。陸ではフルーツが豊富になってくる季節ですよ。



松澤 健さん
☎ 090-9242-7574
kachibai@icloud.com

所属 / ガイド歴 石垣島 SUP ツアーカーチバイ / 40年
資格等 八重山 SUP 協会認定ガイドインストラクター、SUPA ベーシックインストラクター、赤十字水上安全救助員

A1 海のコンディションやお客様の経験等を考慮し、その日にあったポイントをご案内する少人数のツアーです。ガイドがカメラを携行し、大自然を背景に笑顔の皆さんの写真をプレゼントしています。

A2 初めての方は遠浅の穏やかなビーチ、上級者の方には波に乗れるリーフなど、守備範囲が広いのが当ツアーの特徴です。また長年のガイド経験を活用して、一人ひとりにあった指導内容を心がけています。

A3 昇り行く朝日を浴びながらのサンライズツアー、沈み行く夕日を眺めながらのサンセットツアー。朝夕は海が穏やかなので初心者の方には特にオススメです！さらに雨が多い時期でも、にわか雨の後のレインボーは絶景！



環境・自然体験ツアー

ただ遊ぶだけじゃない。
大自然の豊かさに触れて感じて、環境について学ぶ体験を。



自然ガイドツアー

小さいお子様も年齢に関係なく、参加可能な自然に触れるアクティビティはいかがですか？海や、マングローブ、森の生き物を観察し、自然と楽しく遊びながら、ガイド

さんを通じて環境について学ぶ体験ができます。旅での経験がこれまでの日常を変えるきっかけになるかもしれません。



ビーチクリーン

美しいビーチに流れ着く無数の海洋ゴミ。よく見ると、外国の文字がたくさんあります。海洋ゴミの問題は島だけでは解決できない現

代の大きな課題です。この美しい自然を守るために私たちがすることは何だろう？少し早起きして、ビーチクリーンに参加しながら朝日とともに未来の地球について考える旅も素敵ですね。



滝つぼ・トレッキング

石垣島や西表島の魅力は海だけじゃない！石垣島には沖縄で最も高い山である於茂登岳があり、西表島は世界自然遺産に登録される大自然があります。

八重山にはいくつもの滝や森や山を楽しむアクティビティが充実しています。森の植物や生き物に触れることで新しい発見と出会いましょう。



エコツアーを通じて参加者の日常に環境意識を育む、自然と人をつなぐ大堀さんの想い。

—大堀さんにとって、エコツアーとはどんなものだと考えていますか？

エコツアーとは、自然体験を手段とした環境教育そのものです。カヌーやトレッキング、星空観察など、入口は人それぞれ違っていいけれど、観光で来る人も地元の子どもたちも、楽しみながら環境意識を高めて、最終的には少しでも日常に持ち帰られることが大切だと思っています。自然を活用して仕事をしている以上、持続可能性を考えないのはいけません。マリンだろうと山だろうと、全ての自然体験事業は基本的にエコツアーであるべきだと思っています。

—この仕事のやりがいってどんなところに感じますか？

一番は、長く続くリピーターとの深い関わりですね。小さな子ども連れの家族が多く、赤ちゃんだった頃から小学生、大学生へと成長していく姿を毎年見守れるのが嬉しいです。自然体験が参加者の日常となり、将来社会を担う子どもたちの人生や価値観の基盤になる実感が大きいんです。コロナ明けに10年・20年ぶりに戻ってきてくれた家族がたくさんいて、「あのときやってきたことは間違っていなかった」と答え合わせをもらえた気がして、本当に満足しています。

—石垣島の素晴らしさってどんなところですか？

海も山も街もコンパクトに揃っていて、多様な自然のバランスがとても良く、景色がコロコロ変わる変化の豊かさが魅力です。便利で来やすい場所だからこそ、多くの人に自然の価値や環境問題を伝えられる

エコツアー ふくみみ 代表
大堀 健司 さん
<https://2933tours.com/>

プロフィール

1966年東京生まれ。琉球大学大学院卒。石垣島アウトフィッターユニオン会長。第11回エコツーリズム大賞特別賞など。小さなお子様のいるご家族にも安心して楽しんでもらえるエコツアーを提供。

【資格】日本自然保護協会 自然観察指導員 / 日本赤十字社 水上安全法救助員 / 日本エコツーリズムセンター世話人 他



役割があると思っています。守るべき場所と、上手に使う場所、その両立ができる島だと感じています。

—石垣島の観光とガイド業界の課題ってどんなところにありますか？

質を大切にすればするほど、収益は上げにくく、生計を立てることが難しいのが現実です。たくさん参加者を扱う事業者とより深い体験を届ける人、それぞれの役割があっていいと思います。事業者がしっかりしていれば、環境意識の質は高められる。行政が質向上の旗をしっかりと立て、事業者同士が連携しながら、石垣島全体の観光がもっと持続可能なものへと変化していくことが重要だと思います。



環境・自然体験ツアーガイドさんに質問！



田中 秀典 さん

<https://www.ishigakinicecleanproject.com/>
@hide26@earth

所属 / ガイド歴 合同会社縄文企画 / 5年
資格等 象使い

A1 SDGs を学ぶ。各種ツアーの企画、運営を行っております。持続可能（サステナブル）な社会へ向けて。今我々にできることは何か？石垣島での体験を通してさまざまな社会問題を“ジブンゴト”にするきっかけづくりを行います。

A2 「石垣島から世界へナイスクリンを届けよう」をビジョンに掲げ、島に住む・訪れる誰もが参加できる地球にやさしいプロジェクト ISHIGAKI NICECLEAN PROJECT を展開しています。旅行を楽しんだお礼に一袋のゴミ拾いを行うことで、旅人も地元人も地球も HAPPY になる、そんな WINWINWIN で新しい“観光体験”です。

A3 「光を観る」観光の裏側、大自然に身を投げ自らの無力さと自然との一体感を知る体験。圧倒的な生命の循環の中で魂を浄化し、静かに内面と対話する。そんな「自分も自然の一部」だと悟る旅こそおすすめいたします。



南 竜三郎 さん

<https://minamiproject.com>

所属 / ガイド歴 合同会社 MinamiProject / 22年
資格等 ダイブマスター・ウェルネスコーディネーター・EFR

A1 地元企業と提携した文化体験やシュノーケル・SUP・カヤック・ダイビング・洞窟探検・沢登り・ナイトツアー・手作り体験工房・体験型 BBQ/ ピザなど、ジャンルにこだわらないツアーを開催しています。どのツアーでも八重山の環境問題のことをゲストに伝えるようにしています。

A2 他ではできない感動するツアーを目指して道具や施設にこだわっています。メディアコーディネートやプライベートツアーなどにも対応していますが、共通した思いは「ゲストが移住したくなるくらいに石垣の良さを知ってもらい、石垣の価値を高めたい」ということ。ツアー時は現地でもちょっとしたゴミ拾いをしたりと、環境にも配慮してしています。

A3 自然豊かな島なので海も山も文化も素敵。季節折々、その時の良いものを提供します。



山中邦弘 さん

opa@bo.sunnyday.jp
☎ 090-6856-1429

所属 / ガイド歴 石垣島エコツアーショップ オーパ / 20年以上 資格等 OMSB 水難救助員ほか

A1 オーパのエコツアーは、ちびっからおじいちゃんおばあちゃん、家族みんなで楽しめる自然体験ツアーです。

A2 石垣島の大自然を余すことなく楽しめる、マングローブカヤック、リポートレッキング、ナイトサファリ、ヤエヤマホテル観察などなど、ガイド歴 20 年以上の元氣いっぱいなエコツアーガイドがご案内いたします！



A3 夏はもちろんの事、1 年中楽しめる石垣島。通年でマングローブカヤック、春にはヤエヤマホテル観察、夜の生き物や星空観察が楽しめるナイトサファリなど、楽しい体験がいっぱいな石垣島。ぜひみんなで遊びに来てくださいね。

星空 & ナイトツアー

満天の夜空と、暗闇に活動する生き物たち。
国内有数の星空を抱く石垣島の特別な時間。

星空観察

「西表石垣国立公園地域」は 2018 年、国際ダークスカイ協会により日本国内で初めて「星空保護区（ダークスカイ・パーク）」として認定されました。夏は雲が晴れ

ば満天の天の川、空気が澄む冬は一つひとつが大きく輝く星々など、季節それぞれの星の魅力を堪能できるツアーが、北部地域を中心に催行されています。

星空撮影

星空観察と並行して人気が高いのが星空「撮影」ツアー。パリエーションも多く、撮影方法をレクチャーしてくれるものから、星空をバッ

クにプロが最高の 1 枚を撮影してくれるもの、両方がセットになったツアーも。近年は星空ウエディングフォトも注目されています。

夜の生き物観察

生態系の豊かな石垣島では、夜にしか出会えない生き物もたくさん。巨大なヤシガニに驚いたり、森でつがいを呼ぶコノハズクの声に耳

を澄ませたり。季節によっては、北部の海で、海ガメの産卵に出会えることも。ワクワクする亜熱帯の夜のツアーに出かけてみよう。

ホテル観察

石垣島には主に 3 種のホテルが生息しており、一年を通して観察が可能ですが、特に 3 月～5 月下旬頃に見られる日本最小のヤエヤマヒメボタルのツアーが人気。森の

中に生息し、夕暮れ後 30 分ほどの短い時間に幻想的に光るため、「天然のイルミネーション」と称され、春から初夏にかけて多くのナイトツアーが催行されます。

「一生の思い出になりました」という
お客様の言葉が胸に刺さるんです

—「石垣島・美ら星マイスター育成講座」の講師もお務めですが、星のお仕事の魅力はどんなところでしょう？

星空ツーリズムの面白いところは、知の広がりや奥の深さがあることです。ただ見て「美しい」と思ってもらうだけではなく、宇宙や地球、地域の文化や歴史への興味の入り口になり得ます。それだけに案内するガイドの力でお客さんの満足度は大きく変わる。だから、星の知識はもちろん、伝える力、コミュニケーション力、ホスピタリティなどを持ったガイドの育成にも力を注いできました。成長したガイドが自信を持って星空を案内してくれる姿を見るのは、僕にとって何より嬉しい瞬間です。

— 星空ツーリズムを催行する上で、ご苦労等ありましたか？

苦労したこと 1 つは、場所選びですね。「石垣島の星空の良さを最大限に引き出せる場所」には最大限こだわっています。
2 つ目はツアーが天気に左右されること。お客様はこの日のために日程を組んで来てくれるのに、曇天で星が見えない日もあります。「見せてあげたいのに見せられない」という葛藤は、この仕事をする上で最も難しい点。でもだからこそ、満天の星の夜の喜びはす



「石垣島星空ファーム」での星空観測は宇宙を感じられる極上のナイトツアー

石垣島星空ファーム
代表 / ガイド
上野 貴弘さん
<https://hoshisora.jp/>

プロフィール

石垣島を拠点としながらも、日本各地での星空ツアーや講演、研修も行う。「一般社団法人 星空保護推進機構 (DPA)」の代表も務め、各地の自治体・地域と連携しながら、星空保護に関するコンサルティング・教育活動にも携わるなど、幅広く活躍。



ごく大きくて、お客様の「一生の思い出になりました」という言葉が、本当に胸に刺さるし、心から嬉しいです。

— 星空ツーリズム・星空ガイドの業界に課題はありますか？

大きな課題は、地方や島嶼部においても「夜の暗さ」が失われつつあること。「西表石垣国立公園」は日本初の「星空保護区」に認定されていますが、適切な配光や色温度に配慮されていない照明が増えています。2013 年にツアーを始めた頃は街の中心から近い宮良の高台で満天の星が見えたんですが、ここ数年で急激に街が明るくなりすぎて、現在の「のばれ岬」に場所を移しました。「夜の暗さは資源」という発想を社会全体で共有していくこと、観光政策や地域づくりの中に、星空・夜間環境保護の視点を組み込んでもらうことが課題だと思います。

星空 & ナイトツアー ガイドさんに質問！



新垣 信成さん
☎ 090-9382-0744
<https://goattours.com>

所属 / ガイド歴 流れ星の丘 (ホシハク合同会社) / 9 年
資格等 久宇良公民館公認、平久保半島自治協議会認定



友利 恵子さん
☎ 090-1947-5898
<https://ishigakijima-sunshine.net/activity/tour/>

所属 / ガイド歴 うたくなー石垣島 / 14 年



天の川次郎さん
☎ 080-1537-2766
✉ desk@amanokawajiro.com

所属 / ガイド歴 天の川次郎フォト & ツアー / 星空 15 年、ホテル 12 年

A1 石垣島の中でも最高峰の場所・平久保半島で、プライベートで星空観察を楽しむツアーを開催しています。人工の光が届かない静寂の丘の上で、リクライニングチェアに身を委ね、天の川や無数の星々に包まれる体験が最大の魅力です。

A2 最大の売りは圧倒的な暗闇の環境です。平久保半島自治協議会を中心とした地元の人達がこの環境を守っています。地元民だからこそ知る開拓の歴史等の八重山の文化を交えた星の解説、三線の生演奏や、プロによる星空フォト撮影など、宇宙の神秘を五感で体験できます。

A3 石垣島の星空には旬があります。特に夏の天の川は圧巻で 6 月後半から 10 月後半までがおすすめ！平久保半島で観測できる濃くて太くて長い圧倒的な天の川は、一生に一度は見てほしい景色です。また、冬の天の川やアンドロメダ銀河も肉眼で見る事が可能。世界を探しても稀有な環境で、ぜひ極上の夜空を体感してください。

A1 「石垣島ビーチホテルサンシャイン」敷地内、星を見るためだけに作られた空間で石垣島の特別な星空をご案内するツアー『しゃにしゃに星空ツアー』を開催しています。※宿泊者以外の方も参加可能。星や星座の案内はもちろん、八重山ならではの星文化をご紹介します。

A2 その日の星空によって望遠鏡や双眼鏡を使用します。オプションで星にまつわる八重山民謡の演奏付きツアーも可能です。

A3 三日月や十七夜など、暦によって変化する月の美しさも見どころです。



A1 島の自然を愛し、星空保護区認定に貢献した写真家として数々のメディアで紹介された天の川次郎が案内するツアーとフォトサービスです。星を撮影したい方、星と撮影をしてほしい方それぞれに向けたツアーの他「ヤエヤマボタル観賞ツアー」も催行。

A2 天の川次郎の星空フォトは、ワンショットで星と人物の両方にピントを合わせる特殊な技法で撮影をします。「星空フォト」は記念撮影です。「星ポートレート」は表情とポーズまで美しく、厳選したロケーションで撮る特別撮影です。

A3 夏の星空も経験したことがないくらい素晴らしいですが、ヤエヤマボタルに囲まれる体験は一生に一度はしていただきたい特別なものです。ヤエヤマボタル観賞ナイトツアー (3 月下旬～5 月) / 星空フォト & ポートレート撮影 (通年) / 星空撮影ガイド & レクチャー (通年) / 食と文化と自然体験ツアー 11 月～3 月 (考案中) ※星空系は月の影響のない日、1 ヶ月のうち約 20 日間稼働



ものづくり体験

雨でも安心！島のものづくりに触れながら、旅の思い出を形にする特別な一品を作ろう。

陶芸体験

石垣島は、豊かな土と風土に育まれた「焼き物」が盛んな島。数多くの陶芸家が工房を構え、それぞれ独自の作風で人気を集めています。毎年12月には「やきもの祭り」も開催され、島内外からやきもの

ファンが集います。陶芸体験ができる窯元も点在し、初心者でも丁寧な指導のもと、本格的な器作りを楽しめます。土の温もりに触れながら、自分だけの作品を形にする贅沢な時間を過ごしましょう。



みんさー織り体験

琉球王国時代からの歴史を持つ「八重山みんさー織」。本来作品作りには、準備にたくさん工程が必要ですが、体験では最後の「織り」の部分を楽しめることができます。

コースターやストラップなどの短時間でできるものからテーブルセンターなどの大物まで、完成した作品は旅の思い出が詰まった最高のお土産になります。



民具作り体験

昔から島では身近な植物であるアダンや月桃を使い、カゴや敷物など素朴な暮らしの道具が手作りされてきました。手間も暇もかかるので、現在では高級品。体験では、

コースターやお守りなど、比較的短時間で作れるものを体験できます。素材の香りに包まれ、手仕事に没頭するひときは、島のリズムを感じる穏やかな時間です。

シーサー作り・色塗り体験ほか

手捏ねの素焼きシーサー作りや、自由に彩りを選べるシーサーの色塗り、小さなお子様から大人まで夢中になれる大定番の人気体験。その他、島の木の実に作るアクセ

サリーづくりや琉球吹きガラス、サンドグラス体験などもたくさん。体験施設が市街地を中心に点在し、雨の日でも石垣島らしさを楽しめます。



みんさー織を知ってもらうことは
やりがいであり、私の使命です

— 大浜さんと織物の物語、この道に入られたきっかけや、これまでのご苦労などお聞かせください。

きっかけは、洋品店を営んでいた私の母、新絹枝です。戦後に洋装化が進む中で、女性の手仕事でありアイデンティティでもあるみんさー織が衰退することを憂いた母が「何とかこれを継承しなければ」という強い想いで、本土復帰を機に織物業を始める決心をしたんです。私は当時東京にいましたが、母の情熱に心を動かされて帰島し、スタート時から一緒に歩んできました。1972年にみんさー織り研究所が設立され、織講習生を募集したところ、60〜70代の年配女性の応募が沢山ありました。その後、次々と織子さんも増え、染めや織の師も招聘し、私も全工程を修行しつつ裏方として奔走しました。その経験があったからこそ、今でも各部署のことが「これは、こうでこうなったのね」と分かります。あの頃、難儀した甲斐がありました(笑)。

— 観光用の「手織り体験」を始められた昭和60年代、伝統工芸の一般向け体験自体が珍しかったと思いますが、経緯は？

当初、このみんさー工芸館は工房のみで、巾着や財布などに加工した商品を少し展示している程度でした。そこに観光客の方が「工房で織物を買いたい」と訪ねて来られるようになり、売店や展示資料室も併設し、工程の一部を見学可能にしました。さらに制作の大変さを感じてもらえるようにと、手織り体験もスタートし、現在に至ります。最近インバウンドのお客さんも増え、海外の方にみんさー織を知っていただけることに手応えを感じています。普段は営業職で多忙ですが、ハワイから初めて団体のお客様をお迎えした時は、私がレクチャーし

あざみ屋みんさー工芸館
営業部長/取締役常務

大浜 公江さん
https://minsah.co.jp

プロフィール

みんさー織の継承に尽力する母の想いに突き動かされ、20代前半で織物の道へ。みんさー織の全ての工程を習得するとともに、裏方としても奔走。営業部長、取締役常務を兼任する現在も体験指導に当たることもあるという、みんさー愛あふれる人物。



で大変喜ばれましたよ(笑)。以来、ハワイからのお客様はよくいらしています。

— みんさー織の継承についての想いを教えてください



体験では指導員が丁寧に教えてくれるので、全くの初心者でも楽しめる

これまで様々な苦労や壁がありましたが、常に「できない」という選択肢はなく、寝ても覚めてもみんさー織のことを考えて「どうすればできるか」を模索してきました。みんさー織を後世に伝え、末長く継承していくこと、それは私のやりがいであり、大切な務め、使命だと思っています。

ものづくり体験 ガイドさんに質問！



金子 晴彦さん
☎ 0980-88-8722
✉ ishigakiyaki@gmail.com

所属/ガイド歴 合同会社石垣焼窯元/当主



八濱 章さん
☎ 0980-83-2333
✉ isiyae@gmail.com

所属/ガイド歴 体験工房コーラルブルー/9年
資格等 総合旅行業務取扱管理者、石垣市美ら星マイスター



池原 美智子さん
☎ 0980-86-8960
https://yachimunkan.co.jp/

所属/ガイド歴 やちむん館/館長

A1 伝統美の素晴らしい『油滴天目』に独自の技術で自然発色させる『石垣ブルー』が魅力の石垣焼が、体験陶芸教室で皿、カップ、茶碗等で作成出来ます。お子様から高齢の方まで気軽に楽しめ、唯一無二の石垣焼の器作りが出来る教室は大人気です。



A2 石垣焼は、大英博物館に作品が収蔵展示される等、海外でも美術価値の高い焼き物として知られています。この窯元でしか生み出せない独自の技法で映し出される海の景色は、神秘的で虜になる様な輝きです。

A3 石垣島は一年を通して、温暖な気候の為マリンアクティビティをはじめ、多くの自然いっぱいの中で体験が楽しめます。石垣焼窯元からも車で15分弱の場所にある川平湾は絶景。必ず訪れるべき場所です。

A1 当店では、カラフルなオリジナルシーサーが作れる絵付けや、サンゴランプ作り、サンゴ細工写真フレームなどの体験メニューを提供しています。小さなお子様から大人まで楽しんでいただいています。

A2 絵付け用シーサーは当店で手作りしており、ほかでは手に入らないシーサーです。事前予約がおすすめですが、当店は街中でアクセスしやすく、席が空いていれば飛び込みでもご案内できます。体験終了後は、そのまま作品をお持ち帰りいただけます。

A3 天気が悪い日は、特に室内での体験メニュー、晴天の夜は、当店でも予約できる星空観察がおすすめ。ほぼ日本最南端なので、季節によっては南十字星などの本土で見られない星々を見ることができます。

A1 月桃のコースターや、ミニカゴ、あんつくや、木の実で作るアクセサリ作りが体験できます。材料のアダンや月桃などは、ほぼ敷地内で育つ植物を使用しています。

A2 「民具作り体験」の最大の付加価値は、島の植物を自ら手に取り、先人の知恵を五感で学ぶ「本物の手仕事」に触れられる点です。単なる工作ではなく、材料の採集から製作まで、石垣島の自然サイクルに組み込まれた伝統文化を体験できます。100%自然に還る素材を用いた「地球に優しいものづくり」を通じて、島のリズムや豊かな時間を味わえるのが、他にはない魅力です。

A3 石垣島の魅力は、コバルトブルーの青い海と沖縄最高峰の「於茂登岳」があるように山の緑も豊かな自然です。あちこちとレジャーするのではなく、そのまま感じてほしいですね。砂浜をただ歩くだけでも、十分に自然のパワーを満喫できるはず。何もしない贅沢というか、ゆっくりとした時間を過ごしていただけたらと思います。



伝統文化・祭体験

石垣島の歴史・音・舞・食に触れて
観光だけでは見えない島の伝統文化を体感しよう

街歩きツアー

観光スポットを巡るのではなく、古民家や御嶽、路地を歩きながら、琉球・大和・海外文化が重なり合う石垣島の歴史と暮らしを深掘りする街歩きツアー。史実の裏に

ある人間味あふれるエピソードを知り、石垣島への愛着がぐっと深まる、リピーターに特にオススメの体験です。



三線体験

石垣島の三線体験は、沖縄伝統楽器「三線」に初心者でも気軽に挑戦できます。初心者でも短時間で簡単な曲を演奏でき、三線の音色

を奏でる喜びを実感。雨の日も楽しめ、島文化に触れられるおすすめ体験です。



島野菜の伝統料理体験

八重山は琉球だけでなく、中国や海外そして大和文化が入り混じった多彩な食文化が魅力。島独自の伝統料理はお祝い事や行事などで今なお受け継がれています。島の

おばあちと畑で収穫し、島野菜を使った料理を学び、おばあちの美味しい料理を味わいながら、島の暮らしを知る貴重な体験です。



お客様に合わせたツアーを企画して、島の歴史や人々の流れるリズム（鼓動）を伝えたい。

— どんなツアーを企画、提供されていますか？

お客様の興味に合わせ、テーマに沿って毎回オリジナルツアーを組み立てています。例えば、桃林寺から十八番街周辺を歩く「歴史散歩」。かつて芝居小屋や料亭が集まった繁華街や、権現堂に見る琉球と薩摩の関係や、沖縄唯一の手打ち鍛冶屋まで、わずか数百メートルの路地を1時間かけて歩きます。お客様には頭のスイッチを切り替えて「昔の石垣島へタイムトラベルしましょう」と伝えています。初めての方には島の基礎を、リピーターや海外の方には「こんな石垣島は知らなかった」という驚きと感動いただけるよう完全カスタマイズしています。

— 石垣において伝統や文化を伝える魅力とは？

琉球・大和・海外の文化が濃く混ざり合った「歴史の層」が魅力です。薩摩の進言で建ち、京都の禅宗文化と赤瓦が共存する桃林寺、貝塚から出る陶器片は中国・東南アジアとの交易の深さ、御嶽の自然信仰と和風鳥居の共存など、あちこちに存在しています。偉人も神格化せず、自分の隣人として捉え、どう生きたか？を考えることで、そこに温かい血が通い始める。日常の風景に潜む小さな価値に気づいた瞬間、島への愛着は驚くほど深まっていくんですね。

— この仕事を通じて、どんな役割を果たしたいと思われますか？

社名（テマリズム）の「リズム」とは、目に見えない歴史や人々の「鼓動」を意味します。歴史は年号ではなく、ストーリーであってこそ心に残るんです。例えば、新紙幣の渋沢栄一がかつて石垣の産業を支援した

株式会社テマリズム
代表取締役
奥平 崇史さん
<https://www.temacoco.jp/>

プロフィール

平田観光にて代表取締役等を 23 年間歴任後、テマリズムを設立。豊富な経験を活かし、歴史・文化・環境などを軸とした独自のツアーを企画。地域活性化に貢献しながら、島の新たな価値や文化的魅力を提供している。



事実を知れば、お財布を見るたびに島を思い出せますよね。そんな風に、人々の心に歴史の楔を打ち込みたい。「見えないもの」を可視化し、一瞬でその場に感じ取れる空間を創ることで、興味のない人も引き込んで、何か心に残るものを持ち帰ってもらうのが私の役割です。

— ガイド業界の課題ってどんなことでしょうか？



観光需要の急増に対しガイドの育成が追い付かず、数や質を維持することが困難な状況であると感じます。低料金や季節変動による収入の不安定さも切実な課題かもしれません。適正料金の維持と教育強化が急務かと思われます。

伝統文化・祭体験 ガイドさんに質問！



大倉 弘美さん
✉ culture-section@yuntaku.ne.jp
✉ info@yuntaku.ne.jp

所属 / ガイド歴 一般社団法人ゆんたくガーデン / 3 年
資格等 ウェルネスツーリズムコーディネーター、自然観察指導員、スクールインタープリター

A1 島の市街地の町歩きを通して八重山の歴史・文化・自然を知ってもらうツアーをしています。コースは西コース（赤瓦裏路地めぐりコース）と東コース（博物館御嶽めぐりコース）があり、どちらも道行きの古民家・史跡・島の植物などの解説を行っています。

A2 西コースに関しては主に移住体験ツアー（行政連携）のプログラムとしても取り入れており、古民家や御嶽の解説に加えて島の歴史上の人物を紹介。またコース上で見ることが出来る島の植物たちへの反応が大きいです。

A3 マリン系のツアーも良いが個人的には陸域の自然観察会、星空観察やマングローブ観察が出来るカヤックなどがお勧め。炎天下を避けて冬場でも開催されているので、気温が高くない冬場の来島がお勧めです。



山口 美樹さん
☎ 050-3555-3443
✉ miki@ritokara.com

所属 / ガイド歴 一般社団法人りとから研究所 / 3 年
資格等 琉球古典音楽野村流保存会教師（三線）

A1 三線を弾いてみる、踊りを体験してみる、という「できる」を目的にしたツアーではなく、まち歩きや講師役の先生たちとの交流を通して八重山の文化や歴史などに会えるツアーです。インバウンド向けには、歴史解説専用の多言語アプリを使用したり、ご希望があれば通訳者が同行して実施しています。

A2 八重山文化を継承しお稽古に励んでいる先生たちに出会えることが魅力ですが、ガイドを職業としている訳ではないので上手に説明できなかったりもします。八重山文化が好きで 20 年通い、石垣島に住んで 9 年。人と人を繋いで会場の場を作り、対話を生み出すのが私の役目だと思っています。

A3 石垣島の冬は曇り空が多いのですが、時々ある快晴の日が気持ちよく一番好きです。そんな日の午後、庭でお茶を飲みつつユンタクして、時々唄三線が贅沢だなあと思います。



高西 タマ子さん
☎ 0980-83-1665（事前予約のみ）

所属 / ガイド歴 まるたか農園 / 20 年

A1 旬の島野菜を畑で一緒に収穫し、八重山の家庭料理を学んで味わう食体験です。グリーンツーリズムの先駆けとして 20 年。島の伝統料理を学び、おばあちの作った食事と共に島の話や伝統について聞きながら食べる贅沢な体験です。

A2 島の「暮らしそのもの」に触れられる点です。古くから中国や大和と交流してきた石垣特有の混ざり合う食文化を、おばあちの対話を通じ体感できます。今は世界中から体験に来てくれるので伝統的な島料理だけではなく、若い世代や外国の方の口にも合うよう工夫しています。

A3 6 月ごろからマンゴーやパイナップルなど島の果物が豊富で美味しい季節。野菜の種類がぐっと増える 11 月頃も料理体験に最適です。真夏は野菜は少ないけど、ゴーヤーやヘチマも本土の人が喜ばれますよ。

石垣島の伝統文化を訪ねよう

先人たちの知恵と手仕事が息づく、心豊かなひとときを過ごせる施設をご紹介します。



みんなー工芸館

紋様に「いつ（五つ）の世（四つ）までも末長く…」という想いが込められたみんなー織。工芸館では、その歴史を学べる資料展示や製品の販売、伝統に直接触れる手織り体験など、みんなーの魅力を存分に満喫できます。体験は丁寧に指導してもらえるので、織り初心者でも楽しく作品が作れます。

〒907-0004 沖縄県石垣市字登野城 909 ☎ 0980-82-3473
 9:00～18:00（体験は9:30～17:00）
 離島ターミナルから車で約6分



石垣市伝統工芸館

八重山地方の伝統的な織物である「八重山上布」と、「みんなー織り」の保存・継承を目的とした施設。2階は資料やDVDを鑑賞できる展示室（入場無料）と販売コーナー、1階では機織りを静かに見学することも可能。4月～11月は一般人も参加できる糸積みの講習あり（曜日不定の週1開催／要予約）。

〒907-0004 沖縄県石垣市字登野城 485-3 ☎ 0980-82-3522
 9:00～18:00（土曜PM・日曜・祝日定休）
 離島ターミナルから車で約5分



やちむん館

店主自らが各地を歩いて目利きした沖縄・八重山の工芸品が厳選され、古民家内に陳列販売されている施設。広い敷地内は、樹齢400年のガジュマルが存在感を放つ癒しの空間。ここでは地域の植物を使った伝統技法の「民具作り」も可能で、島の風土と先人の知恵が感じられる豊かな時間を提供しています。

〒907-0242 沖縄県石垣市白保 1960-15 ☎ 0980-86-8960
 10:00～16:00（日曜・水曜定休）
 新石垣空港から車で約5分



石垣やいま村

広大な敷地内に貴重な赤瓦古民家が多数移築保存されており、実際に上がって屋内を鑑賞したり、くつろぐことも可能。名物民謡ショーやリスザルとのふれあい、さらには隣接する名蔵アンパルでのマングローブ観察など、島の歴史・文化・自然を一度に楽しめる「日本最南端のテーマパーク」です。

〒907-0021 沖縄県石垣市名蔵 967-1 ☎ 0980-82-8798
 9:00～17:30
 離島ターミナルから車で約20分

先人の知恵や工夫を知り、「工夫すること」「伝えていくこと」へ思いを広げて

歴史や伝統文化は、その土地ごとの自然の中で生まれ、さまざまな形で受け継がれてきました。電気やガス、水道のなかった不便な時代だからこそ、人々は自然の中に多くの発見を見出し、それらを生活に取り入れ、工夫を重ねてきたのです。石垣やいま村には、そうした知恵や工夫を感じられる場所が数多く残っています。



当時の生活用品や道具も置かれている「海人の家」

「なぜ柱の敷石にサンゴが使われているのか？」
 「赤瓦の屋根が重いのはなぜか？」
 「ハイビスカスの意外な使い道とは？」
 「玄関前の壁にはどんな役割があるのか？」
 いろんな所に自然と暮らしの知恵が詰まっています。

これらを単なる昔話・知識として終わらせてもいいのですが、できれば自分なりの“発見すること”“工夫すること”“伝えていくこと”へと、思いを広げてもらえたら嬉しいと思います。



石垣やいま村ガイド
 広報担当
住吉 隆治さん
 info@yaimamura.com

石垣島の 祭り・伝統芸能

行事名	開催月（目安）	旧暦での開催日	開催場所
海神祭（ハーリー）	5月～6月	5月4日	主に石垣漁港（メイン会場）、そして白保船着場や伊原間漁港など
豊年祭（プーリイ）	7月～8月	6月～7月頃	島内各地の集落ごとに開催
アンガマ	8月～9月	7月13日～15日	主に島内の各家庭や集落にて開催
獅子舞（シーシ）	8月～9月	旧盆期間中など	大浜・白保・宮良・登野城などの各集落にて開催
結願祭（キツガンサイ）	9月～11月	8月	川平地区。他に小浜島・竹富島・黒島・西表島など八重山の各島にて。

海神祭（ハーリー）

豊漁と航海の安全を祈願して行われる伝統行事で、「サバニ」と呼ばれる伝統的な木造船を漕ぎ、速さを競います。石垣漁港で行われるハーリーが最大規模



で、勇壮な姿は圧巻。本番数日前から始まる漁港での練習風景も、島の活気を感じる見どころの一つです。



豊年祭（プーリイ）

収穫に感謝し、翌年の豊作を願う島内最大の農耕神事。祭りは2日間にわたることが多く、初日を「オンプール」、2日目を「ムラプール」と呼びます。特に四ヶ字（しかあざ）と呼ばれる市街地の豊年祭は盛大で、旗頭（はたがしら）が舞い、伝統芸能が奉納され、最後には大綱引きで締めくくられます。



アンガマ・獅子舞

旧盆にはあの世からの使い「ウシュマイ（爺）」と「ウミー（婆）」が、ユーモラスな問答や踊りで招かれた家々を巡るアンガマや、白保地区などでは、厄を払う勇猛な「獅子舞」が登場。時に愛嬌たっぷりに動き回り、見物客を驚かせたり、子供の頭を噛んで無病息災を願ったりします。



結願祭（キツガンサイ）

「願いを結ぶ」という意味があり、御嶽（うたき）で奉納芸能が行われます。特に石垣島北部の川平地区の結願祭は、国指定重要無形民俗文化財にもなっており、厳かな雰囲気の中で繰り広げられる古式ゆかしい演舞が、訪れる人々を圧倒します。



開催日は毎年変わります。毎年の開催日はご自身でご確認ください。行事は観光イベントではなく大切な神事です。島の文化を尊重しマナーを守って見学しましょう。

こだわり深掘り体験

まだまだある石垣島の魅力！
訪れるたびに新発見がある、楽しさ満載の深掘りツアーたち。

乗馬

島での乗馬の特長は、沖縄和種や希少な与那国馬など個性豊かな馬たちとの出会い、そして爽快なビーチライドや開放的な風景！初乗馬の小さなお子様からベテランまで

楽しめるコースが揃い、夏には馬と海に入ってみたりと、自然と一体になれる特別な時間が待っています。



サバニ

帆掛けと櫓漕ぎを併用して美しい海を進む沖縄の伝統的な木造船「サバニ」。サバニライドは自然の大きさ、人間本来の力と時間を思い出させて

くれる癒しのツアーとして人気急上昇中。島内のショップの船は北部の造船所で作られており、ワークショップも注目されています。



酒造所や塩工房見学

沖縄のお酒と言えば、約 600 年の歴史を持つ日本最古の蒸留酒「泡盛」。現在島内には 6 つの泡盛酒造所があり、そのうち 4 ヶ所で見学や試飲が可能です。美しい海から取

水して作る塩の工房も、お天気の良い日には天日干しの様子を間近にできたりと、興味深い体験が可能。



グラスボート

ミシュラン・グリーンガイド 3 つ星を獲得している「川平湾」でのグラスボートは、石垣を訪れたら一度はトライしたい体験。海が苦手な方でも、ガラス張りの船底か

ら天然のアクアリウムが楽しめます。多くのボートショップが営業しているので、待ち時間が少ないのも嬉しい。



乗り物で大自然散策

石垣島には、海以外でも多種多様なライド体験ができるショップがあります。広大なバナナ公園での爽快なセグウェイライド、マウンテンバイクで開放感あふれるサイ

クリングといった陸上系から、上空から島を見下すパラグライダーまで、島の大自然と親しもう！



サバニは、昔ながらの時間のあり方に
心をチューニングしてくれる乗り物

— 石垣島で「サバニ」といえば、いの一番に名前が
上がる吉田さんですが、ずばりサバニの魅力とは？

船大工としては、連綿と続く海洋文化の知恵が手の中にある、先人と手を携えている、という感覚が持てることですかね。
サバニツアーは、自然の力と自分の力で海を渡って行くという原始的行為、それは厳しくもあるけれど、条件が合えばものすごく優雅で豊かな時間を垣間見られるんです。ツアー中、お客さんの顔付きがどんどん変わっていくんですよ。都会の時間の流れから、昔ながらの時間のあり方に心が強制的にチューニングされていく。そういう感覚が面白いんじゃないでしょうか。

— 客層はどんな方々ですか？
インバウンドも増えてますか？

修学旅行の団体ツアーも受け入れていますし、沖縄旅行自体が初体験の方から、何十回と来ていらっしゃるリピーターさんまで、あらゆる方々がいらしてます。外国の方も本当に増えていまして、特に欧米人が多いですね。命を預かる海のツアーなので、言葉の通じない方々を受け入れるのは少し抵抗があるんですが、最近では水難救助の資格を持ったマリン系の通訳さんと一緒に来られる方も多いです。欧米の方は深い文化体験を求めて来るのがスタンダードですね。



島北部の美しいサンゴ礁の海を帆走すれば自然と一体となる感覚を味わえる

久宇良サバニツアー
(吉田サバニ造船)
吉田 友厚さん
<https://www.cicadae-sailboat.com/>

プロフィール

船大工・新城康弘氏に師事し、鉄釘を使わない伝統の木造船「サバニ」造りの道へ。現在は石垣島北部・久宇良集落で「吉田サバニ造船」を営むとともにサバニツアーを主催。次世代の船大工の育成や、サバニツアー業界の底上げにも取り組む。



— 海の問題や、サバニ業界の今後について思うところは？

サバニツアーは自然に近いものだけれど、人間が経済活動をする上で完全なエコ、自然に対して全く負担をかけないというのはありえなくて。でもそこで「荒らさないように気を付ける、お邪魔させていただきます」という気持ちがあるかどうかの問題だと思っています。誰に強制するつもりはないけれど、皆が自然に対して謙虚な気持ちを持ってくれたらいいな、とは思っています。
僕自身は現在、ゲスト受け入れ拡大よりも、ツアー内容の作り込みに重点を置いています。船作りにも更に力を入れたいですね。僕の造った船でサバニツアーをしている同業者に、それぞれ個性を出してもらいつつ、業界全体の底上げをしていけたらいいな、と思っています。

こだわり深掘り体験 ガイドさんに質問！

松浦 司さん
☎080-6499-7186
@tnt_ishigaki

所属 / ガイド歴 株式会社 T&T / 13 年
資格等 2 等無人航空機操縦士、特殊小型船舶免許、ブロンズメダリオン

A1 島北部地域の素晴らしい景観を YAMAHA の高性能マウンテンバイク e-Bike YBJ-MT Pro でご案内させていただいています。また、とても美しい八重山の海を、SUP とウィンドサーフィンを通してお楽しみいただくツアーも行っています。

A2 陸はマウンテンバイク、海は SUP とウィンドサーフィンで最高な景色を、環境にやさしくご案内。その日の海況や季節に合わせた「ここでしかできない体験」をお届けします。

A3 なんと手付かずの大自然と圧倒的スケールの景観。世界中どこリゾート観光地にも引けを取らない景色の中で自然を感じられる SUP やウィンドサーフィン、マウンテンバイクで大満喫できる最高な場所です。



朝倉 隆介さん
<https://ishigaki-umahiroba.com/>

所属 / ガイド歴 石垣島馬広場 / 10 年

A1 在来馬のヨナグニウマに乗り北部の大自然を感じられる馬遊び体験になります。数の少ないヨナグニウマをみなさんに知っていただき、活用保存する活動を併せて行っています。

A2 ヨナグニウマという希少な在来馬とふれあえること、夏は海の中に入って遊ぶ「海馬遊び」が 1 番の魅力的なツアーになります。



A3 春先の季節は天気や気温的にも過ごしやすく、良いと思います。

大底 愛美さん
☎0980-84-4118
support@seifuku.co.jp

所属 / ガイド歴 請福酒造有限会社 / 3 年

A1 1 日 1 回 14:00 ～工場見学を行っています。製造の現場を間近に見学でき、泡盛やスピリッツ、ラム等の製造工程についてご案内しています。見学後は試飲や蔵元売店でのお買い物もお楽しみいただけます。

A2 見学はご予約不要・無料でお気軽に参加いただけます。見学後は蔵元ならではの泡盛やリキュールなどの各酒の試飲、お土産にもおすすめの蔵元限定商品やオリジナルグッズもございます。お得な蔵元限定セットもあり、発送も承ります。

A3 石垣島は年間を通じて温暖で、特に春～秋はマリンアクティビティ、八重山の自然観光がおすすめです。雨の日でも屋内で楽しめる工場見学は、天候に左右されず一年中お楽しみいただけます。またグルメでは石垣牛、海の幸や島野菜、八重山そばなどの郷土料理もお楽しみください。



ホテル業界から 島の観光の未来について考える

星が戻る島には、理由がある。

ホテル事業者として地域と自然を守る取り組みについて伺いました。

船の灯りが消え、星が戻った夜から始まった、静かな挑戦

きっかけは2008年頃、目の前の海から「中継貿易船」がいなくなったことでした。それまで夜通し明るかった船の灯りが消えたとき、



光害対策された新館の客室。

その方向に鮮やかな「南十字星」が見えたんです。それが星空への取り組みの第一歩となりました。

最初は、庭園の街灯に傘（シェード）をかけるという対策から始めました。空へ漏れる光を抑え、南十字星が見える環境を維持することが、お客様の滞在満足度

を高め、延泊にも繋がるかと信じていたからです。

2014年には星空ツアーを本格的に商品化しました。2016年に新館を建設する際には、設計段階から照明設計士と協議を重ね、館内の光が外を照らしすぎないように設計しました。これは単に星を綺麗に見せるためだけではなく、川や森に隣接するこの場所で、リュウキュウコノハズクやオオウナギなどの生き物たちが、建物が建つ前と変わらずに「暮らしにくくならないよう」な環境を守るためでもあります。



ホテルから見える夜空。星空が美しく見える環境を守っていきたい。

ホテルとして自然に、地域にできる取り組み

現在、食材の仕入額の50%以上は県産・島産で「地産地消」を意識しています。ごみの量も日々計測し「何が多いか」を分析して次の削減策へつなげています。そのほか、お庭の管理に除草剤は極力使わず、自分たちで唐辛子などで作った自然由来の忌避剤を使用し、どうしても必要な時は地面に直接触れないよう注意を払っています。そのおかげで、芝生には虫が棲み、その虫を求めて小鳥たちが遊びに来て、テラスで寛ぐお客様が、その光景を「ほのぼのするね」と眺めてくださる。そんな「自然な生態系」こそが、私たちが提供したい価値です。

島の自然と観光を守るために実装可能なルールづくりを

課題としては、街中のLED看板や集合住宅の共用灯など、島全体と



石垣島
ビーチホテルサンシャイン
総支配人

赤城 陽子さん

1979年設立に先代がホテルを開業。2005年に帰島し事業に参画。2025年より社長兼総支配人。昨年持続可能な観光の国際基準であるGSTC認証を取得。日系ホテルとして2例目、県内初めての事例。

して夜が明るくなってきたこと。「光害対策」という言葉の強さが、拒否反応を生んでしまうのですが、実は、傘をかけた照明は反射効率が良く、電灯の本数を減らせるため、コストダウンと省エネ、そして防犯を両立できるんです。光の色温度を変えたり、空に無駄な光を漏らさない照明にする。ほんの少しのルールでいいんです。観光基本計画に関わる立場からは、守るべきエリアと開発してよいエリアのゾーニング、そして“次に更新する時から”取り入れられる実装的なルールづくりが必要だと思います。

快適な滞在の中に溶け込む、サステナブルな想い

ホテルは2025年「GSTC認証（持続可能な観光の国際基準）」を取得しました。私たちは、地域とお客様を繋ぐ「窓口」です。ホテルとして「インタープリテーション（ホテルと地域の真価を伝える）計画」を策定し、スタッフにサンゴ礁勉強会やGSTC認証に関する勉強会をしています。スタッフ一人ひとりが島の文化や自然を自分の言葉



生き物と共存するお庭への環境配慮も欠かせない。

で語れるようになることが、質の高いサービスにつながると考えています。お客様にはこちらの取り組みを押し付けるのではなく、ホテル滞在の快適さの中に私たちの想いを感じていただければ嬉しいですね。



温かみのある光が、夕焼けとリゾートの雰囲気と調和する。



海が目の前の最高のロケーション。

ホテル・観光業界で働く方に訊きました！

- Q1 ご自身がされているお仕事の内容や魅力は？
Q2 特にお客様に対して特に気を配られていることやサービスの特徴、ご自身の付加価値は？
Q3 あなたの思う石垣島のおすすめの体験や、季節や見どころを教えてください！

A1 石垣島という大自然あふれる環境の中で、本来の自分とは何か？自分がすべき事は何か？宇宙の一部、地球の一部としての自分、そして人間はどう生きていくべきなのか？を考え、取り戻すきっかけとなる場を創り、人間として生まれ変わる機会にふれてもらう事が私の役割です。

A2 役職、年齢、出身、性別など全ての分類を超えて中立でありすぎる事、そして誰にでもタメ口でフランクで壁を感じさせない親戚のような立ち位置で、距離感近めで丁寧に接します。

A3 美しい海や山の自然は勿論ですが、本土では体験出来ない大規模な台風や、それによって起こるスーパーの品薄状況、生産者さんや事業者さんを身近に感じられる良い意味での社会の狭さなどは、当たり前が当たり前ではないという、都会では失われてしまった大切な事を思い出させてくれると思います。

A1 現在、フサキビーチリゾートホテルのツアーデスク（ご宿泊のお客様への観光案内）担当として勤務しております。八重山諸島の美しさに魅了されて6年前に移住してきました。その案内の仕事に従事し、日々大きなやりがいを感じています。

A2 ご希望のツアーを単に手配するだけでなく、お客様一人ひとりに寄り添い、観光をより楽しめるプランや方法などおすすめできないかを常に心がけています。お客様のご想像以上の楽しい過ごし方をご提案し、喜んでもらえるのが仕事の醍醐味です。

A3 1年を通して美しい海を楽しめるマリナクティビティを目的で来られる方が多いですが、石垣島は海以外でも、世界有数の星空や心を癒す自然の景色なども魅力です。また、地元の祭りや伝統工芸など、八重山の文化に触れることもできますので、どの季節でもお楽しみいただけます。

A1 石垣島のリゾートホテルでコンシェルジュとして、お客様一人ひとりの旅の目的や気分に合わせてご提案を行っています。何気ない会話からその方らしい過ごし方を見つけ、滞在を通して石垣島の魅力を伝えられることが、この仕事の一番の魅力です。

A2 お客様が行きたい場所だけでなく、その周辺の立ち寄りスポットや個人的なおすすめも交えながらご案内しています。リゾートホテルのコンシェルジュとして、かしこまりすぎず、気軽に相談していただける雰囲気づくりを大切にしています。

A3 春先の石垣島は暑すぎず天候も安定しており、ドライブで島を巡るだけでも、青い海と緑豊かな自然を楽しめます。本土ではなかなか見られない、地域ならではの催しや行事に足を運ぶのもおすすめです。

A1 チーム全員が石垣島の魅力を深く理解し、ゲストと付かず離れずの距離感を意識しながらリラックスできる空間をお届けする、そんな「環境づくり」が私の仕事であり、最大の魅力です。スタッフの成長と、お客様の最高の笑顔を見ることがやりがいです。

A2 外国人採用を積極的に行い、インバウンドのお客様に対しては多言語対応はもちろん、深いコミュニケーションを重視しています。一万坪の敷地に多くの植物、マングローブ茂る河口に位置した当ホテルならではのロケーションを感じていただけるアテンションをしています。

A3 石垣島の見どころは、やはり手つかずの自然が残る北部です。特におすすめなのは、夜空を彩る満天の星々、早朝のビーチで静かに日の出を待つ体験です。季節を問わず、島が持つ本来の美しさと静寂を体感でき、旅の疲れを癒してくれます。

A1 翻訳・通訳を活かして、ご到着からご出発まで、外国人のお客様にも八重山とホテルの魅力をお伝えしています。コミュニケーションをとることで安心してご旅行を楽しんでいただけるように工夫しながら、ご滞在全体を丁寧にサポートしています。一人ひとりの状況に寄り添い、尊重し、快適な時間をご提供できる点に、やりがいを感じています。

A2 お客様が言葉にされないニーズにも気づけるよう心がけています。特にベジタリアンやヴィーガン等、お食事のご相談にも可能な限りお応えしております。台風等の不安になる自然災害については正しい情報をご提供することも大切にしています。現場の情報をスタッフ間で共有し、チーム全体でお客様がお寛ぎいただける環境をつくられていることが私の付加価値です。

A3 石垣島の魅力は、豊かな海や自然が身近にあり、時間の流れをゆっくり感じられるところです。川平湾の美しい景色をはじめ、マニアクティビティや、静かなビーチで眺めるサンセット、マジックアワーから星空へと移り変わる景色は印象的です。季節ごとに表情が変わり、何度訪れても新しい発見があります。



＼福ちゃん／
福原 崇緒さん
☎ 050-3633-9696
https://coco-ishigakijima.com/

所 属 ぬちぐすいの宿 coco. 代表
業界歴 観光業界10年/ホテル業界・フロント8年
対応言語 日本語 / 外国語は翻訳機にて対応
資格等 CMAS = Jeff スノーケルガイド



ツアーデスク
クフチナ・マリアさん
☎ 0980-88-7000
https://www.fusaki.com/

所 属 フサキビーチリゾート ホテル&ヴィラズ
業界歴 ホテル業界6年（ゲストリレーションズ、コンシェルジュ、ツアーデスク）
対応言語 日本語 / 英語 / ロシア語
資格等 日本語能力試験1級、TOEIC975点



チーフコンシェルジュ
米倉 彩さん
☎ Concierge.ANAICShigaki@ihg.com
https://www.anaintercontinental-ishigaki.jp

所 属 ANA インターコンチネンタル石垣リゾート
業界歴 ホテル業界13年、コンシェルジュ6年
対応言語 日本語 / 外国語は翻訳機にて対応



ゼネラルマネージャー
宮崎 健太さん
☎ 0980-87-5255
https://theubufuruishigaki.com/

所 属 THE UBUFURU ISHIGAKI
業界歴 ホテル業界18年
（レストラン12年、フロント3年、GM3年）
対応言語 日本語 / 英語 / 外国語は翻訳機にて対応



ゲストサービスマネージャー
ギミレー・ナビンさん
☎ 0980-82-8611
https://www.ishigakijima-sunshine.net/

所 属 石垣島ビーチホテルサンシャイン
マルチリレーションチーム
業界歴 ホテル業界5年
対応言語 日本語 / 英語 / ネパール語 / ヒンディー語



通訳ガイド図鑑

言葉の壁を取り払い、ゲストの旅をより豊かな体験へ
この島の魅力と心を伝える、現役活躍中の通訳ガイドたち

通訳さんに質問！

- Q1** インバウンドのお客様をアテンドする楽しさを教えてください。
Q2 お客様に対応する際、気をつけていることがあれば教えてください。
Q3 ガイドするにあたって勉強していることがあれば教えてください。

英語

田中 あゆさん

@ ayuuki629
ayukinawa0629@gmail.com

所属 / ガイド歴 ももと旅行社 / 4 年
資格等 旅行業務取扱管理者、TOEIC 885 点



A1 想像もつかないお願いごとをされる
ことが多くて楽しいです。以前は、「花
札のやり方がわからないから一緒に遊んでほ
しい」と言われて 30 分くらい説明しながら
楽しみました。

A2 お客様が、スムーズな案内よりも日
本での会話を楽しみたいんだなと感
じた場合は、英語ではなく私もカタコトの
日本語でご案内しています。

A3 英語はニュースやドラマのセリフ
の 100 回暗唱を学生の頃から続け
ています。
まだ流暢に喋れない言語(中国語など)は、
覚えた単語を怖がらずに発してみると、
お客さんが親切に教えてくれることが多
いです。



英語

前田 由加さん

F97097@gmail.com

所属 / ガイド歴 Blue Moon Travel / 10 年
資格等 沖縄県地域通訳案内士、国内旅程管理業務
主任者資格、沖縄県知事登録旅行サービス手配業



A1 この土地ならではの不便さや素朴さを
魅力として伝えることができ、ガイド
と回ることのでられる感動や驚きを共有でき
ることです。「素晴らしい場所だ」と感じて
もらえる瞬間に立ち会える喜びがあります。

A2 当たり前のことではありますが、ゲ
ストの国籍によっては、必要以上に
宗教的、歴史的なバックグラウンドにはあ
まり触れないような案内を心がけていま
す。また、行程も話題もフレキシブルな対
応ができるように事前の準備と、エージェ
ントとの打ち合わせを入念に行います。

A3 机上ではなく、まずは実際に自分
で足を運ぶことを心がけています。
内容もゲストの興味に合わせて臨機応変
に変更できるよう、引き出しを常に増や
すことと、相手の文化や歴史なども学ぶ
必然性を意識しています。

中国語

高那 華海さん

@ ishigaki_twjp
hana6577

所属 / ガイド歴 美ら島塾 / 2 年
資格等 中国語(繁体字)業務・実務レベル(台湾永住権
保持)、観光分野における日中通訳・翻訳経験



A1 生まれ育った石垣島を案内する中で、
お客様の反応や質問を通じて、私自身
も島の新たな魅力を再発見できることが大き
な楽しさです。また、地元の方々と海外から
の観光客をつなぐ架け橋になれることにも、
深いやりがいを感じています。石垣島と台湾、
両方を大切に思うからこそ、交流に貢献でき
ることが何よりの喜びです。

A2 言語面だけでなく、文化や価値観の違
いを理解し、相手の立場に立った説明
を心がけています。また、お客様一人ひと
りの興味や趣向に寄り添い、役立つ情報を
提供することで、より満足度の高い滞在に
つながるよう意識しています。あわせて、
地元の方々と地域への敬意と配慮を大切に
しています。

A3 SNS を活用し、観光客の需要傾向や
関心の高いテーマ、最新の動向を日頃
から把握するよう心がけています。あわせて、
島の歴史や台湾移民との関わり、自然・生態
系など幅広い分野を学び、お客様の関心に応
じた伝え方や表現の工夫を意識しています。

英語 / 中国語 / 韓国語少々

大平 智己さん

090-5293-3449
satokiohira@icloud.com

所属 / 通訳歴 フリーランス / 10 年
資格等 沖縄県地域通訳案内士、
PADI ダイビングインストラクター



A1 石垣島に住み始めて 20 年になり、よ
くお客さんには、「石垣島の端から端
まで知っているので何でも聞いてくださ
いね。」と言っているものの、ツアーを通じ
て毎度新たな発見があるのは事実です。普段
はスキューバダイビングのインストラクター
として主に外国の方々に石垣島の海中を案内
しています。陸のツアーはもちろんこと、ス
キューバダイビングやスノーケリングに興味
ある方、是非ご連絡お待ちしております！

A2 自分の今日のツアーはお客さんの目線
で見るとどうなのかな？というのをよ
〜く気にしています。折角ツアーに参加して
もらったので、楽しんで帰ってもらいたいです。

A3 英語の勉強は JapanTimes を大声で
音読してます。中国語は SuperChinese
というスマホのアプリを使ってます。あとは
石垣島の情報に疎くならないように、常時ア
ンテナを高く張っているつもりです。島の情
報、特に飲食店や観光地は早速自分自身で体
験するようにしています。

英語 / ドイツ語 / オランダ語

ファンライン・エリックさん

info@nohoho.jp
https://www.nohoho.jp

所属 / 通訳歴 Nohoho / 9 年
資格等 しまくとぅば講師育成講座修了



A1 石垣島でインバウンド観光客を案内す
る中で、島の暮らしや歴史、自然、文
化や伝統を伝えることを楽しんでいます。特
にお客様が地域に強い関心を持ち、深く質問
してくれる時は、この島への想いを共有でき
て特に嬉しいです。

A2 インバウンドのお客様を案内する際
は、まず興味や関心を丁寧に把握す
ることを心がけています。その上で、八重
山地域ならではの自然や文化、体験と結び
つけ、より深く楽しんでいただける案内を
意識しています。

A3 ガイドとして備えるため、インター
ネットや図書館の書籍から情報収
集を続けています。また、異なる背景を
持つ人々との対話や交流を通じて、多様
な視点や知識を学ぶことも大切にしたい
と思います。



英語

バズ ゾハさん

info@discoverishigaki.com
https://discoverishigaki.com

所属 / ガイド歴 Discover Ishigaki
資格等 PADI Master Scuba Diver Trainer,
Emergency First Response Instructor



A1 息を呑むようなビーチやウミガメも多
く生息する珊瑚の海、本土とは少し異
なる琉球文化、亜熱帯のジャングルを併せ
持つ石垣島。そこに 10 年以上在住している
自分の知識や経験を海外の人々と共有でき
ること。

A2 問合せからツアーまで全てネイティ
ブレベルの英語で対応することでイン
バウンド旅行者のランゲージバリアの解
消。お子様連れやシニア家族向けに体力や
スケジュール、要望に合うフレキシブルで
少人数対応の英語ツアーの提供など。
(Discover Ishigaki は石垣島にある英語対
応のツアーオペレーターです)

A3 安全管理の面はもちろん、主に石
垣島の自然にフォーカスし、参加
いただいたお客様に動物、自然保護への
意識を高めていただくために常に様々な
ツールを活用しリサーチしています。

ロシア語

フィルソワ・アリョーナさん

090-3527-4762
@ blueshine_ishigaki

所属 / ガイド歴 Olimp-export Co.Ltd / 15 年
資格等 日本在住 20 年、日本語能力試験 N2



A1 私が大好きな日本と沖縄の文化を紹介
できることが楽しいです。ロシアから
の旅行者は、みんな日本人の優しさやサービ
スの良さ、石垣の綺麗な海や自然など、ロシア
にはない風景にすごく感動してくれます。そして、
そんなゲストを見ると、自分が初めて日本に
きた頃の感動を思い出すことができます。

A2 お客様から事前に連絡をもらっ
たら、私が作ったおすすめ観光地リス
トのファイルを送って見てもらいます。そ
して「どこに行きたい?」「何が食べたい?」
「何か買いたいものはある?」など、お客
さんのやりたいことをたくさん聞き取りし
て、私のおすすめと、ゲストの希望をミッ
クスしてオリジナルの案内コースを考えま
す。私がハイエースを運転して、8 名くら
いまでの個人旅行ゲストを案内できます。

A3 インターネットで日本と沖縄の歴
史を調べたり、新しい観光スポッ
トをリサーチして、いつも情報をアップ
デートしています。

韓国語 / 中国語

漢那 ミファさん

050-3555-3443
churakagi0325@yahoo.ne.jp

所属 / ガイド歴 NPO 美ら島塾、フリーランス / 3 年
資格等 留学経験 4 年



A1 ネイティブの方々と間近で接客する楽
しさが大きいと思います。生き生きし
た本場の言葉が聞けますし、私自身は石垣島
が長いので、地元のことを教えられて嬉しく
思います。

A2 第一に、笑顔いっぱいであつくり喋る
ことを心がけています(私自身も海外
に行って笑顔で接客されたら楽しくなると思
うので)。こちらの地名に当然慣れてない、土地
勘もない相手なので、早口にならないように気
をつけ、最後には「楽しんでください」と言
葉でお見送りしています。それから、観光予
約のお問い合わせや要望があった時は、調べ
て出来る限りお応えしようと思っています。

A3 その日その日、使った表現を違う言
ひに考えて変えたりメモを取ったりし
ています。又はネイティブの友人と食事をし
ながら教えてもらったり、出来るだけ外国語
で LINE のやり取りをしたり、または映画を
見たり、youtube の語学チャンネルを使ったり
と、感覚を失わないようにはしています。AI
の力を借りたりもします。

中国語

大泊 祐介

y-odomari@snow.ocn.ne.jp

所属 / ガイド歴 フリーランス



A1 自分がゲストの出身国を旅行した時の
体験談をお話して盛り上がったたり、
逆にゲストから、地元民しか知らないような
話や有益な情報を聞けることがとても楽しい
です。また、アテンドをしていて、ゲストが
喜んでくれたり感動してくれたりするのを隣
で拝見して、自分の地元の素晴らしさを再確
認できる場所です。

A2 食べものに関してですね。食事の際に、
宗教的な理由や好みの問題でゲストを
不快にさせたり、食べられないものが無い
よう、事前に必ず確認をとります。

A3 ゲストから事前にご要望をいただくの
で、ガイド内容によっては事前にその
内容を予習しています。また、予習した内容
について「これを分かりやすく説明するため
に、現地の言葉でどう言えば伝わるかな?」
等も考えつつ、事前に勉強するようにしてい
ます。

石垣島ガイドMap

島の自然や文化遺産も楽しもう！

石垣島の観光についてのお役立ち情報は
石垣市観光交流協会のホームページをご覧ください



路線バス

路線名	系統番号・色別	
空港線	⑩	バスターミナルと平得・かねひで・博物館と空港
空港線	④	バスターミナルとANA・みんさー工芸館・アートホテルと空港
川平リゾート線	⑨	バスターミナルとクラブメッド
米原キャンプ場線	⑪	バスターミナルと米原・川平と空港
西回一周線	②	バスターミナルと川平・米原・伊原間・空港・白保
東回一周線	③	バスターミナルと白保・空港・伊原間・米原・川平
平野線	⑤⑥	バスターミナルと白保・空港・伊原間・平久保と平野

国指定天然記念物

荒川の カンヒザクラ 自生地

日本唯一の野生の
カンヒザクラ自生地



国指定天然記念物

吉原ネパール御嶽の リュウキュウガキ林

聖域（御嶽）に守られてき
たリュウキュウガキの純林

国指定名勝

川平湾

日本百景にも選ばれている
石垣島を代表する景勝地



石垣御神岬灯台

崎枝

ラムサール条約登録湿地

名蔵アンパル

ラムサール条約に認定さ
れた渡り鳥の中継地やマ
ングローブの多様性あふ
れる国際的に重要な湿地



文化遺産 / 重要文化財

桃林寺権現堂

1614年に建立された八重山最
古の寺院。沖縄県指定の仁王
像も有名



文化遺産 / 重要文化財

旧宮良殿内

琉球王国時代の士族
の屋敷構えを今に伝
える貴重な建築です。
庭園は国の名勝に指
定



文化遺産 / 重要文化財

石垣氏庭園

宮良殿内と並び、当時
の建築様式を伝える歴
史的建造物

文化遺産 / 国指定史跡

フルスト原遺跡

14～16世紀頃の、石
積み遺構が残る大規
模な集落跡



国指定天然記念物

米原のヤエヤマヤシ群落



石垣・西表の
みに自生する
固有種の最大
級の群落

国指定天然記念物

平久保の ヤエヤマシタン自生地

2024年に名称変更・追加指定。
希少なヤエヤマシタンの北限自
生地

平久保のサガリバナ群落

国立公園の「特別地域」として
国が厳重に管理・保護「沖縄、
ふるさと百選」に認定

国指定天然記念物

平久保安良の ハスノハギリ群落

大規模な防潮林としての
ハスノハギリ群落



国指定天然記念物

石垣島東海岸の 津波石群

1771年の明和津波で運ばれた
「津波大石」など大浜、桃里、
伊原間エリアにある5つの巨石群



© 環境省

国指定名勝

於茂登岳

沖縄県最高峰（標高
526m）で、古くから信
仰の対象（霊山）とさ
れ多様な固有種を含む
貴重な森

白保の アオサング群落

南北約10kmにわたる北半球で最大級
のアオサングの群落。国立公園内の海
域公園地区として保護



© 環境省

国指定天然記念物

宮良川の ヒルギ林

オヒルギ、メヒルギな
どが広がる国内最大級
のマングローブ林



国指定 特別天然記念物

カンムリワシ

石垣島と西表島にの
み生息する、八重山
のシンボル。道を横
切る際にスピード超
過の車にぶつかる例
が多いため、島内を
レンタカーで走る場
合は、速度を落とし
ましょう。



特別天然記念物
絶滅危惧IA類

西表石垣国立公園

西表島、石垣島とその周辺の島々およ
び海域にまたがる国立公園。海域公園
地区の面積は国内最大。
石垣島では、平久保半島、於茂登岳周辺、
川平、米原、名蔵湾、白保、石西
礁湖（海域）など広範囲が含まれます。

星空保護区

国際ダークスカイ協会（IDA）により、
日本初の「星空保護区」に認定



島内交通手段



レンタカー

効率よく自由に回るにはやっ
ぱり便利なレンタカー。国際
免許証があれば外国人の方も
利用できます。



路線バス

空港一市街間は30分に1本の
運行があります。その他主
要路線を活用してバスの旅も
楽しもう。



タクシー

ハイシーズンや時間帯によっ
てはつかまえるので、早
めの手配を。共同無線やタク
シーコールセンターまた配車
アプリなども活用しましょう。



レンタサイクル・バイク

市街地に増えてきたレンタサ
イクルや、電動バイク、キッ
クボードのレンタル。小回り
が効いて便利。



日本最南端の自然文化都市

沖縄県

石垣市

デジタルマガジンは
こちらから

